

沖縄発→平和を願う絵本

おきなわの少年

ぼくはサム



My Name Is Sam
An Okinawan Boy

文 かのう ひであき 絵 まるやま かなこ
英訳 とけし まさのり メーガン・クックルマン

ぼくの名前は サム

おきなわで 生まれた

二つ下の妹 リサも おきなわ生まれ

ぼくは コザの町にすんでいた

みんなに

ぼくの小さい頃の おかしの話をきいてほしいんだ

ちょっと つらい話だけどね

My name is Sam. I was born in Okinawa.

My sister Lisa is two years younger than me.

She was also born in Okinawa.

We lived in the town of Koza.

I want to tell you a story about when I was young.

But, it's a little sad.



ぼくのダディは アメリカの兵たい
マミーは おきなわの人

ダディは 大きくって マミーは ちっちゃい

マミーは とてもやさしかった
おこったときは こわいけどね

ダディは カ持ちだよ
よく かたぐるまをしてくれたよ

マミーのつくる ミートソースのスパゲティ
トマトがたっぷり
いつも おかわりしていた

My Daddy was an American soldier.
My Mommy was from Okinawa.

Daddy was a big man! Mommy was so tiny.

Mommy was very kind. But when she scolded me,
she was scary!

Daddy was really strong.
He often let me ride on his shoulders.

Mommy's homemade spaghetti had plenty of meat
sauce.
I always had second helpings.



マミーは おきなわの小さな島で生まれた
おとなになって
きちの中のレストランで はたらいた
ダディは そのレストランで マミーと知り合って
どんどん なかよくなって
けっこんしたいと思ったんだって

だけど
マミーのお父さんとお母さんは
けっこんには 大反対だった

アメリカ人だから
アメリカの兵たいだから
はだの色が黒いから

でも ダディとマミーは けっこんした

ぼくとリサが生まれた

Mommy was born on a small island in Okinawa.
When she grew up, she worked at a restaurant on
an American military base.
Mommy and Daddy met each other at the restaurant.
They spent a lot of time together, and then they
decided to get married.

But Mommy's mother and father did not want
them to get married at all.

Because Daddy was American.
Because Daddy was a soldier.
Because Daddy's skin was black.

Mommy and Daddy got married anyway.

Then, Lisa and I were born.



ぼくは 小さい時から サムとよばれていた
ほんとうの名前は お さ む

でも ダディは いつも
サムって よぶんだ
ぼくも 気に入っているんだよ このよびかた

子どものころ たのしかったな
友だちと かくれんぼをしたり
市場まで たんけんに行ったり

近所のだかし屋で
ジュースをのんだり
塩せんべいを食べたり

When I was little, I was called Sam.
My real name was Osamu.

But, Daddy always called me Sam.
I was always happy when he called me that.

I had a lot of fun when I was little.
My friends and I would play hide-and-seek or explore
the market.

We would also go to the neighborhood candy shop
to drink juice and eat Japanese rice crackers.



おふろに入ったあとは

いつものアイス

ぼくは いつも イチゴあじのアイス

リサは オレンジあじのアイス

かたくて

つめたくて

おいしくて

After going to the bath we always got popsicles.

I always got strawberry and Lisa always got

orange.

They were crunchy, cold, and delicious.



商品検索

全ての商品から

検索する

おすすめ商品

戦後100年へのメッ
セージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム

増補・改訂版 八重
山を学ぶ ー八重山の自
然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる お
きなわそば

NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑
Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県祖

おすすめ商品

戦後100年へのメッ
セージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム

増補・改訂版 八重
山を学ぶ ー八重山の自
然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる お
きなわそば

NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑
Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県祖

戦後100年へのメッ
セージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム

増補・改訂版 八重
山を学ぶ ー八重山の自
然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる お
きなわそば

NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑
Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県祖

戦後100年へのメッ
セージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム

増補・改訂版 八重
山を学ぶ ー八重山の自
然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる お
きなわそば

NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものがたり

ある日

いつものように おふろ屋さんに 行くと

知らないおじいさんとおばあさんが

ぼくとリサを じろじろ見て

小さな声で ささやいている

アメリカの子どもじゃないか

ハーフの子どもじゃないか

まさか 湯船ゆふねに 入るんじゃないだろうね

マミーは おじさんたちを にらみつけ

ぼくとリサの手をひいて 外へ出た

その日から

大すきだったおふろ屋さんには 行っていない

One day, we went to the baths like usual.

There was an old man and an old woman who we didn't know.

They stared at me and Lisa.

Then, they whispered in a low voice,

“Are those American kids? Are those *hafu* kids? There's no way they can come into the bath.”

Mommy glared at them.

Then she grabbed our hands and walked away.

After that, we never went back to our beloved baths.



コザの町は

白人のいる場所と黒人のいる場所がある

ぼくのアパートは 黒人がいる場所の近くだ

白人と黒人のけんかもよくあった

毎日 パトカーのサイレンが

夕方になると そんな町がこわくて

アパートから出なかつた

In our town of Koza, there was a neighborhood for

black people and a neighborhood for white people.

Our apartment was in the black neighborhood.

There were often fights between white people and

black people.

We could hear sirens every day.

At night, Koza would become a scary place, and we

didn't have our apartment.



■ 商品検索

すべての商品から

検索する

■ 戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか
■ **NEW!** おきなわの少年
ぼくはサム
■ **NEW!** 増補・改訂版 八重山を学ぶ ―八重山の自然・歴史・文化―
■ **NEW!** まほうでつくる おきなわそば
■ **NEW!** おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり
■ **NEW!** 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa
■ 写真集 沖縄県祖国

おすすめ商品

2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか
1,650円(本体1,500円、税150円)

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム
1,430円(本体1,300円、税130円)

NEW! 増補・改訂版 八重山を学ぶ ―八重山の自然・歴史・文化―
2,750円(本体2,500円、税250円)

NEW! まほうでつくる おきなわそば
1,650円(本体1,500円、税150円)

宮良長包ものがたり
1,320円(本体1,200円、税120円)

NEW! 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa
3,080円(本体2,800円、税280円)

写真集 沖縄県祖国
2,750円(本体2,500円、税250円)

オススメ 宮良長包歌曲集
3,300円(本体3,000円、税300円)

■ カートの中身

カートを見る

■ 商品 カテゴリ

■ 一般書籍 (沖縄時事出版)
■ 絵本 (沖縄時事出版発行)
■ 教材・資料集 (沖縄時事出版発行)
■ 本土復帰50周年企画 蔵出し本
■ お取り寄せ書籍

■ エッセイ
■ 絵本・紙芝居・読み物
■ 沖縄戦・基地・平和学習
■ ガイドブック・図鑑
■ 玩具
■ 行事・信仰・歌・芸能・ウチナーグチ
■ 自然・環境・動植物・昆虫
■ 社会・教育
■ 写真(集)・詩画(集)・まん



ぼくが 一年生のとき 大きな事件がおこった

おきなわの人が 沖縄を知る・見る・学ぶ
アメリカ人の車を たくさんひっくり返して

火をつけたんだ

おきなわの人が はげしくおこっている

どうして おこっているのか

そのころのぼくは 何も知らなかった

それが コザ事件*だったと知った

ずっと あとのころが

*コザ事件は1970年、アメリカにおさめられ

ていたおきなわの人々の不満がばく発した事

件

When I was a first grader, something scary happened

in Okinawa.

Okinawan people turned over many American

people's cars. Many of the cars were set on fire.

The Okinawan people were really angry.

At the time, I didn't understand why they were so

angry.

I don't know what this was called the

*The Koza Riot happened in 1970 when the frustration of

the Okinawan people, under the control of the United States,

finally exploded.

沖縄を知る・見る・学ぶ
沖縄時事出版

■ 商品検索

全ての商品から

検索する

おすすめ商品



戦後100年へのメッ
セージ
2045年のあなたへ
私たちは沖縄戦から何
を学んだのか
1,650円(本体1,500
円、税150円)



NEW! おきなわの少年
ぼくはサム
1,430円(本体1,300
円、税130円)



NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものごとり
1,320円(本体1,200
円、税120円)



NEW! 増補・改訂版 八
重山を学ぶ 一八重山
の自然・歴史・文化
2,750円(本体2,500
円、税250円)



NEW! 沖縄甲虫図鑑
Beetles of Okinawa
3,080円(本体2,800
円、税280円)



おきなわには

アメリカの兵が
アメリカの兵たいが

だから グディも おきなわに来たんだ

アメリカのさちができて

悲しい事件も たくさんおきた

小さな女の子が アメリカの兵たいに殺されたり

小学校に アメリカ軍のジェット機が飛んできた

戦後100年へのメッセージ

2045年のあなたへ

そんな話をきく中絶戦から何を学んだのか

大好きなタディが 悪い人と

かなしいような きもちになった

自然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくるお

NEW! おきなわ音楽の父

NEW! 沖縄甲虫図鑑

写真集 沖縄県

おすすめ商品



戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちは沖縄戦から何を学んだのか
1,650円(本体1,500円、税150円)

ぼくは 小学校に入学すると いじめられた
知らない子からも いじわるされた
ひどい 言葉を 言われた

アメリカの子ども
アメリカに帰れー
おきなわから 出ていけー

ぼくは 泣きたくなった
でも泣いたら もっと いじめられるので がまんした

仲の良かった友だちも
ひどいことばを 言ってくるようになった

リサは 毎日 泣きながら 帰ってきた

When I started elementary school, kids started
bullying me, even if I didn't know them.

They said horrible things to me, like,

“American kid, go back to America! Get out of
Okinawa!”

I wanted to cry.
But I didn't, because then I would be bullied even
more.

Even my best friends said horrible things to me.

Lisa cried every day on the way home from school.



ぼくの かみの毛は ダディと同じ アフロのかみの毛だ
パーマのような クルツとした かみの毛
じまんの かみの毛 だった

だけど
そのかみの毛も 友だちからは からかわれる

へんだぞ おまえのかみの毛
クルクルしているぞ

アメリカ人のくせに
おまえは えいごが はなせないのか
やっぱり へんなアメリカ人だ

ダディは しんぱいそうに ぼくをみつめていた

My hair was just like Daddy's curly afro.
I was proud of my hair.

But, my friends also teased me about my hair.

"Your hair is so weird! It's so curly."

"You're an American but you can't speak English?"
"You're a weird American."

Daddy was worried about me.



ぼくは ハーフとよばれた

ハーフって、アメリカ人の半分なの？

日本人の半分なの？

I was called *hafu*.

Did it mean I was half American and half Japanese?

Who was I? Which country did I belong to?

ぼくは いったい、どこの国の人なんだろう

■ 商品検索

全ての商品から

検索する

- おすすめ商品
- ・戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか
 - **NEW!** おきなわの少年 ぼくはサム
 - **NEW!** 増補・改訂版 八重山を学ぶ ー八重山の自然・歴史・文化ー
 - **NEW!** まほうでつくる おきなわそば
 - **NEW!** おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり
 - **NEW!** 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa
 - 写真集 沖縄県祖国

おすすめ商品



戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか
1,650円(本体1,500円、税150円)



NEW! おきなわの少年 ぼくはサム
1,430円(本体1,300円、税130円)



NEW! 増補・改訂版 八重山を学ぶ ー八重山の自然・歴史・文化ー
2,750円(本体2,500円、税250円)



NEW! まほうでつくる おきなわそば
1,650円(本体1,500円、税150円)



NEW! おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり
1,320円(本体1,200円、税120円)



NEW! 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa
3,080円(本体2,800円、税280円)



写真集 沖縄県祖国復帰闘争史
2,750円(本体2,500円、税250円)



オススメ 宮良長包歌曲集
3,300円(本体3,000円、税300円)



■ カートの中身

カートを見る

- 商品 カテゴリ
- 一般書籍 (沖縄時事出版発行)
 - 絵本 (沖縄時事出版発行)
 - 教材・資料集 (沖縄時事出版発行)
 - 本土復帰50周年企画蔵出し本
 - お取り寄せ書籍

- エッセイ
- 絵本・紙芝居・読み物
- 沖縄戦・基地・平和学習
- ガイドブック・図鑑
- 玩具
- 行事・信仰・歌・芸能・ウチナーグチ
- 自然・環境・動植物・昆虫
- 社会・教育
- 写真(集)・詩画(集)・まん



沖縄を知る・見る・学ぶ
沖縄時事出版

- ホーム
- マイアカウント
- お問い合わせ

■ 商品検索

全ての商品から

検索する

- おすすめ商品
- ・戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか
 - **NEW!** おきなわの少年 ぼくはサム
 - **NEW!** 増補・改訂版 八重山を学ぶ ー八重山の自然・歴史・文化ー
 - **NEW!** まほうでつくる おきなわそば
 - **NEW!** おきなわ音楽の父 宮良長包ものが

四年生のときの運動会

ダンスをおこなうことになった

だけど みんな ぼくと手をつなごうとしない

はだの色が黒いから
黒がうつるから

ぼくのはだの色が うつるはずはないのに

ぼくは ひとりで ダンス

さいごまで ずっと ひとりで

2045年のあなたへ

私たちは沖縄戦から何を学んだのか

なみだが ぼれそうだった

ぼくはサム

山を学ぶ 一八重山の自然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる おきなわそば

NEW! おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県

写真集 沖縄県

写真集 沖縄県

At the Sports Day in fourth grade, I was supposed to

perform a dance, but no one would hold my hand.

“It’s because my skin color is black and other kids might catch it.”

“But how could my skin color be contagious?”

Until the end of the program,

いじめられるのは この黒い はだのせいなんだ

はだの色がうだるがうだるが
なぜ こんなに いじわるをされるのだろう?

お風呂で
タワシでゴシゴシしても
体中 まっかになった

いたくていやしくて かなしくてねがれなかった

They bullied me just because I had black skin.

Only because of my skin

Why were they so mean to me?

When I took a bath, I scrubbed and scrubbed, but
the black color wouldn't come off.
My whole body turned red.

My skin hurt, and I was so frustrated and sad.



■ 商品検索

お風呂で
タワシでゴシゴシしても
体中 まっかになった

いたくていやしくて かなしくてねがれなかった

■ 戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちは沖縄戦から何を学んだのか
■ NEW! おきなわの少年
ぼくはサム
■ NEW! 増補・改訂版 八重山を学ぶ ー八重山の自然・歴史・文化ー
■ NEW! まほうでつくる おきなわそば
■ NEW! おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり
■ NEW! 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa
■ 写真集 沖縄県祖国

おすすめ商品

戦後100年へのメッセージ
2

じまんだった かみの毛は 自分で 切った

へんな 頭になった

学校で 笑われた

I was proud of my hair, but one day I decided to cut it myself.

It made my head look funny.

At school everyone laughed at me.

沖縄を知る・見る・学ぶ
沖縄時事出版

商品検索

全ての商品から
検索する

おすすめ商品

戦後100年へのメッセージ
2045年のあなたへ
私たちが沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年
ぼくはサム

NEW! 増補・改訂版 八重山を学ぶ
ー八重山の自然・歴史・文化ー

NEW! まほうでつくる おきなわそば

NEW! おきなわ音楽の父
宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑
Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県祖国

おすすめ商品



戦後10

ある日 ぼくは とてもつらくなって

マミーに はじめて 話したんだ

ぼくと リサは すっといじわるされていたこと

ひどいことを 言われていたこと

マミーは ぼくと リサを だきしめながら 言ったんだ

あなたたちは 何も 悪くはないわ

ぼくは はじめて大きな声で

リサも 大声で 泣いた

2045年のあなたへ

私たちは沖縄戦から何を学んだのか

NEW! おきなわの少年

ぼくはサム

NEW! 増補・改訂版 八重山を学ぶ

一八重山の自然・歴史・文化

NEW! まほうでつくる おきなわそば

NEW! おきなわ音楽の父 宮良長包ものがたり

NEW! 沖縄甲虫図鑑 Beetles of Okinawa

写真集 沖縄県

祖国復帰闘争史

3,300円(本体3,000円、税300円)

写真集 沖縄県

One day I was very sad, and I finally told Mommy

everything.

I

次の日のあさ

ダディは そっと ぼくとリサに 言ったんだ

サム リサ

みんな ちがって あたりまえのことなんだ

きっと いつか

みんな わかってくれるよ

ダディのことばが 心にひびいた

だから ぼくは

ちょっとずつ 自分から 友だちに話しかけるようにした

ちょっとずつだけど 仲良しの友だちができた

ほんの少し 心が かるくなった

The next morning, Daddy talked gently to me and Lisa.

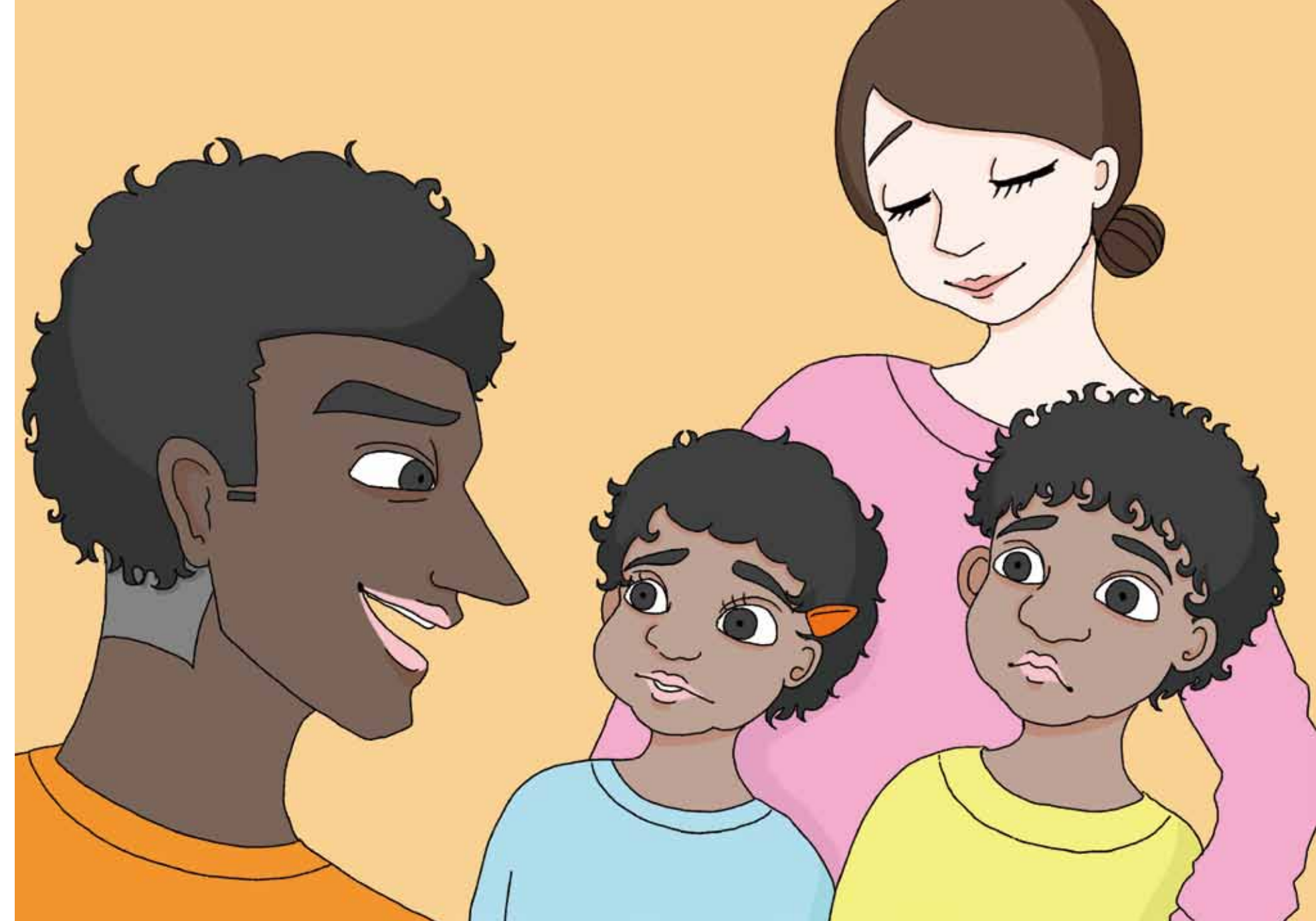
“Sam, Lisa, it’s normal for everyone to be different. Some day, everyone will understand.”

Daddy’s words were powerful.

Because of them, little by little, I started to talk to my friends about it.

Little by little, I made some good friends.

My heart began to feel a little lighter.



あれから 20年たった

いまでは **はだの色も** **クルクルのかみも全部** **じまんに思える**

友だちがたくさんできた

いまは

自分の

クルクルのかみも全部

ぼくの中には

大好きな

マミーのおきなわのふたつの

私たちが沖縄戦から何を学んだのか

ダディは **ずっと** **ぼくに** **話してくれた**

はだの色も

クルクルのかみも

みんな

ちがって

ダディの

みんな

そのまま

Since then, twenty years have passed.

Today, I have many friends whose skin and hair are different from mine.

Now I am proud of the color of my skin and my curly hair.

My beloved Daddy's American blood and my Mommy's Okinawan blood both flow inside me.

“It’s okay to have a different skin

【あらすじ】

サムは、黒人のアメリカ兵のダディと沖縄出身のマミーとの間に生まれた男の子です。二つ下の妹リサがいます。小さな島から出てきたマミーは、ダディと知り合い、結婚しますが、マミーの両親は結婚には反対でした。サムは、近所の友だちと仲良く遊び、また、銭湯（風呂屋）に通っていましたが、ある時から、銭湯には行かなくなりました。サムの住むコザの町は、黒人のアメリカ兵がたくさんいるところでした。

サムは、小学校に入学してから、友だちからいじめにあいました。アフロの髪^{かみ}の毛と黒い肌^{はだ}だったからでした。絵をかく時間は、自分の顔の色を何色にするかで悩みました。運動会のダンスでは、誰も手をつなごうとしなかったので、サムは一人で踊^{おど}りました。沖縄では、小さな女の子がアメリカの兵たいに殺されたり、アメリカ軍のジェット機が墜^{つい}落したりする事件や事故が起こりました。コザの町では、アメリカ人の車をたくさんひっくりかえして、燃やしたりする事件も起きました。サムは、黒い肌を落とすためにタワシでこすったり、アフロの髪^{かみ}の毛を切ったりしました。周りから、「ハーフ」「アメリカに帰れ」と言われ、いじめは続きました。

サムは、ダディの「みんな ちがって あたりまえのことなんだ」という言葉が心にひびきます。

成長して大人になったサムは、一人一人みんなちがうのは、あたり前のことだと考えています。サムは、いま、アメリカ人のダディと日本人のマミーの血が流れていることに幸せを感じています。

【保護者の方へ】

「おきなわの少年 ぼくはサム」は、筆者が小学生の時、「ハーフ」と呼ばれていた同級生のR君を頭におきながら描いた物語です。R君から、直接、話を聞いてこの物語を書いたわけではありませんが、当時の記憶をたどりながら、そして、直接的、又は間接的に見聞きしたことをもとに全体を構成しました。この絵本を出した動機は、つらい日々を送った「ハーフ」の存在を、絵本を通して次世代に伝えたい、また、これからの多文化・多国籍化社会の中で、様々な国や地域の人とどのようにつきあい、同じ市民として生活していくのかを考えて欲しかったからでした。

ハーフのサムがいじめに遭^あい、自身のアイデンティティに思い悩む姿を、沖縄の社会情勢と重ねながら、物語を綴^{つづ}りました。今回の絵本は、「混血児^{こんけつじ}」、「合の子^{あい}」、「ハーフ」と呼ばれ、心に大きな重荷と傷を負ったサムの心情を描きたかったのです。現在、多様なルーツの人たちの呼び方として、ダブル、ミックスなどの言葉も使われています。

おきなわの少年 ぼくはサム

2025（令和7）年5月 初版1刷

文	嘉納 英明（かのう ひであき） 名桜大学教授 戦後沖縄教育史	絵	丸山 花菜子（まるやま かなこ） 会社員 日本大学芸術学部卒 神奈川県在住
英訳	渡慶次 正則（とけし まさのり） 名桜大学教授 英語教育		
	Meghan Kuckelman（メーガン・クックルマン） 名桜大学上級准教授 英米文学		

発行（資）沖縄時事出版 〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 1-3-10 電話 098-854-1622 FAX098-855-7163

販売（株）沖縄学販 〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 1-3-10 電話 098-854-1620 FAX098-854-1327

定価（本体 1300 円＋税） ISBN978-4-903042-45-9